

表彰状と盾を披露する大野達哉理事成長戦略部長(左から2人目)、篠田康人社長(同3人目)ら＝岐阜市神田町、岐阜信用金庫本部



岐阜信金、M&A最優秀

名古屋の企業表彰 成約件数が最多

企業の合併・買収(M&A)、事業承継コンサルティングを手がける名南M&A(名古屋市中)は、提携する金融機関の中で企業の紹介件数や成約件数などが最多だったとして、岐阜信用金庫に最優秀賞の表彰状と

盾を贈った。

名南M&Aは2022年9月期から、各種実績に優れる提携先金融機関を表彰する制度を開始。岐阜信金は1年間で名南M&Aに、紹介31件、アドバイザー受託契約7件、成約8件の

企業を結び付け、いずれも提携先約40機関の中で最多の実績を挙げた。

名南M&Aの篠田康人社長らが岐阜信金本部を訪れ、大野達哉理事成長戦略部長に表彰状などを手渡した。篠田社長は「後継者が不在で企業がなくなるのが地域にとって一番の損失。熱心に取り組んでもらいありがたい」と感謝を述べた。大野部長は「本業支援の出

口戦略の一つとして事業承継に力を入れている。地域の雇用維持の面でも金融機関として大きな役割がある」と話した。